

# JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.188)

## 1. 新たに安全監視委員になられた方の勉強会が開催されました

令和元年11月6日(水)、当事業所において豊田市主催の豊田市PCB処理安全監視委員勉強会が開催され、10月3日(木)から新しく委員になられた4名の方が出席されました。勉強会では、当事業を紹介するビデオをご覧いただいた後、豊田市廃棄物対策課から安全監視委員の役割と豊田市におけるPCB廃棄物処理の現状などを説明し、続いて、JESCOから高濃度PCB廃棄物の収集運搬についての説明を行ないました。その後、見学通路からの施設視察が行われました。

「豊田市PCB処理安全監視委員会」は、市民参加による操業の監視とリスクコミュニケーション推進を目的として、平成15年に豊田市により設置されました。当委員会は周辺自治区等市民代表(9名)、周辺企業代表(2名)、学識経験者(4名)の委員15名で構成されています。

平成30年度には、PCB廃棄物の期限内処理の完遂に向けて、オブザーバーが強化され、これまでの愛知県、岐阜県、静岡県、三重県に加え、岐阜市、静岡市、浜松市、名古屋市、豊橋市、岡崎市が参画されました。



施設視察後のご質問に対して、豊田PCB廃棄物処理施設は借地のため、全てのPCB廃棄物処理が完了した後は、施設を安全に解体撤去して土地の所有者様に返却する計画であることを、説明いたしました。

## 2. 社員提案の表彰を行いました

豊田PCB処理事業所では『社員提案制度』を実施しています。これは、安全で確実な操業、作業安全の向上、作業の効率化などを目指し、社員から随時、自発的に提案してもらい、優秀な提案を表彰するものです。

令和元年度第1回(平成31年3月～令和元年9月分)は、全13件の提案があり、提案内容の具体性や実施状況を審査して最優秀賞1件、優秀賞2件、佳作2件を選定し、表彰をしました。今回は、更なる安全性の向上を図るものが多く提案されており、これらの提案の実践を進めることで、より一層の安全で安定的な操業に取り組んでまいります。



### 3. 総合防災訓練の実施

火災の発生時に被害を最小限に止め、事業所全従業員の安全確保と火災の延焼防止を図る目的で、豊田市南消防署(西分署)のご協力をいただき、10月30日(水)に総合防災訓練を実施しました。



自動火災報知設備の発報に始まり、南駐車場への緊急避難、防災対策本部及び現地指揮本部の設置、119番通報、人員点呼、初期消火活動、豊田市南消防署(西分署)との合同訓練、消火完了後の鎮火確認に至るまで、実践さながらの有意義な防災訓練となりました。

また、消火活動中に発生した怪我人を大型梯子車で救助する訓練も実施しました。

### 4. 豊田PCB廃棄物処理施設 秋期定期点検を実施中

当施設では、11月25日(月)から12月27日(金)まで、33日間の予定で秋期定期点検を行っています。

#### ●災害防止協議会の開催

定期点検に先立ち、11月11日(月)に作業を実施する各社の現場監督者等が一堂に会して、「災害防止協議会」を開催しました。この協議会は、定期点検の作業で事故や災害を発生させないことを目的に開催しており、PCB廃棄物処理施設特有の作業ルールの徹底と、過去に起きた不具合事象を例示して、更なる安全対策の実施を確認しました。



また、この定期点検の間中は、週1回のペースで安全パトロールを実施し、作業が安全に行われているか、更なる改善事項はないかなどを、作業現場で確認し必要に応じて改善しています。

秋期定期点検の具体的な工事の様子は、定期点検終了後に改めてお伝えします。



デジ丸

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話：0565-25-3110 FAX：0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>

問い合わせ先

アザラシのびーちゃん

